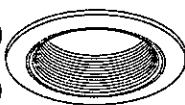


品番 HEA1745E (ランプ電球色)
HEA1747E (ランプ昼白色)



HEA1741E (ランプ電球色)



お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
この取扱説明書は大切に保管してください。
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、工事店、電器店に依頼してください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る



異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。

必ず守る

■器具を改造したり、部品交換をしない



守らないと、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

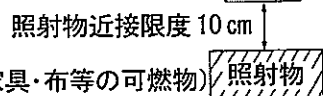
分解禁止

■照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように注意する



守らないと、照射物の変色・火災のおそれがあります。

必ず守る



(ドア・家具・布等の可燃物)

■ランプは器具表示のものを使用する



間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災のおそれがあります。

必ず守る



注意

■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。



点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。
●1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

必ず守る

■ランプ交換、お手入れの際は電源を切る



通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。

必ず守る

■点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない



守らないと、やけどの原因となることがあります。

接触禁止

■本体の取り外しは、工事店・電器店に依頼する



本体の取り外しには資格が必要です。

必ず守る

施工説明

安全上のご注意

必ずお守りください

警告

■器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行う



取り付けに不備があると、火災・感電・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る

■指定の場所に取り付ける



この器具は天井埋込専用器具です。守らないと、火災・落下によるけがのおそれがあります。

必ず守る



禁止

- ・床面
- ・壁面
- ・強度のない薄い天井面
- ・傾斜角 55 度を超える天井面

■特殊な断熱・遮音・防音施工された天井には取り付けない



禁止

過熱して火災のおそれがあります。

日本照明器具工業会 SB・SGI・SG 形適合品
マット敷工法 ブローイング工法



■屋内配線の電源・ケーブルなどは器具に接触させない



禁止

火災のおそれがあります。

■交流100ボルトで使用する



必ず守る

過電圧を加えると過熱し、火災・感電のおそれがあります。

■照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように考慮して取り付ける

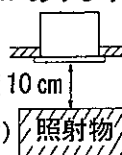


必ず守る

照射物の変色・火災のおそれがあります。

照射物近接限度 10 cm

(ドア・家具・布等の可燃物)



■電源線は端子台の差込穴の奥まで確実に差し込む



必ず守る

差し込みが不完全な場合、火災・感電のおそれがあります。

注意

■ロックウール等のやわらかい天井、珪酸カルシウム板の天井に取り付ける場合は必ず補強材を入れる



必ず守る

補強材なしの場合、落下・光モレの原因となることがあります。

- 取付金具と天井の間に補強材（鉄板、木片等）を入れてください。

■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない



水ぬれ禁止

この器具は非防水です。火災・感電の原因となることがあります。

■調光器と組み合わせて使用しない



禁止

調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。

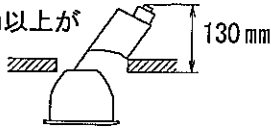
- 調光器の取り外しが必要です。

各部のなまえと取り付けかた

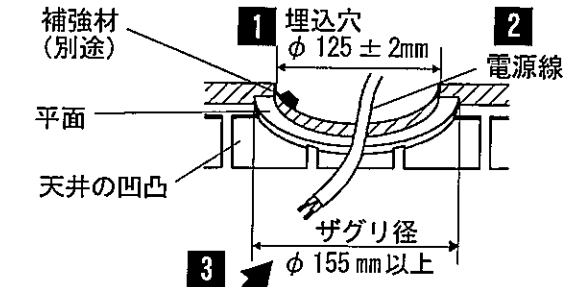
⚠ 注意 安全のため電源を切ってから行ってください。

取り付け前のご注意

- ・表面に1mm以上の凹凸のある天井の場合は、ザグリもしくはコーキング剤で埋めて平面に仕上げる。凹凸のある天井にそのまま取り付けると、気密性が損なわれます。コーキング剤は当社製防音工事遮音コーキング(品番:VK910)をご使用ください。
- ・埋込高さ130mm以上が必要です。



●取り付けの前に下図の状態にしてください。

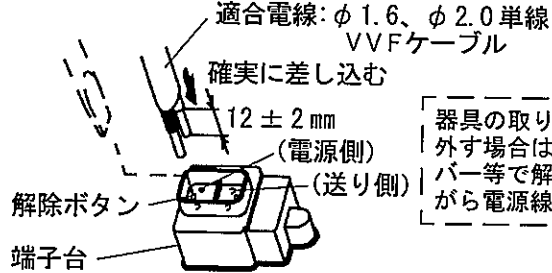


1 天井に埋込穴をあける

- ・厚さ3~25mmの天井に取り付ける。

2 端子台に電源線を接続する

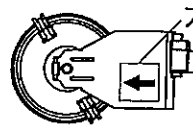
- ・送り総容量は4A以下です。
- ・壁スイッチ1個当たり8台まででのご使用ください。



器具の取り替え等で電源線を外す場合は、マイナスドライバー等で解除ボタンを押しながら電源線を引き抜く。

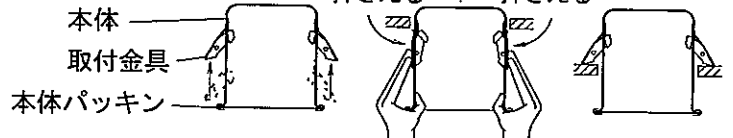
3 本体を埋込穴に入れる

- ・本体パッキンが外れていないことを確認する。
- ・傾斜天井の場合(0~55度)は、方向指定ラベルに従い、矢印方向を天井の高い方に向ける。



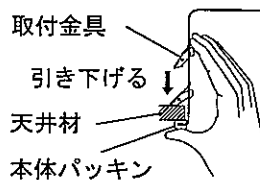
方向指定ラベル

- ①上の位置 ②本体を挿入する ③仮止め状態へずらす 押さえる 押さえる にする

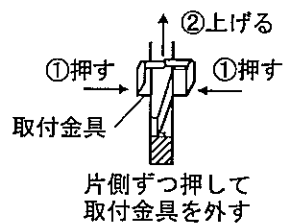


4 天井に本体を固定する

- ・本体パッキンを天井全体に接触させるように固定する。
- ・取付金具を引き下げて固定する。



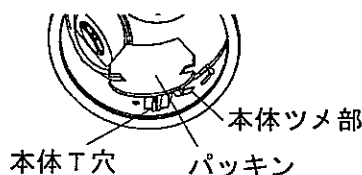
取付金具の外しかた



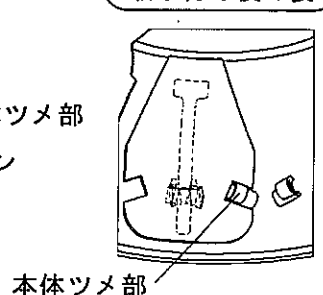
片側ずつ押して取付金具を外す

5 本体T穴部(2カ所)にパッキン(付属)を貼り付ける

- ・T穴がふさがっていることを確認する。
- ・パッキンの端が浮き上がらないように貼り付けてください。



取り付け後の姿

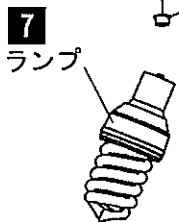


6 本体に反射板を取り付ける

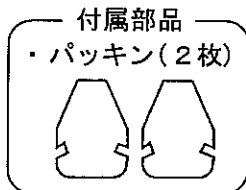
- ①ランプパッキンが外れていないことを確認する。
- ②ランプパッキンの突起を本体切り欠き部に合わせながら反射板の穴をボルトに通す。
- ③ローレットナットを締め付ける。



7 ソケットにランプを取り付ける



●反射板形状は品番により異なります。



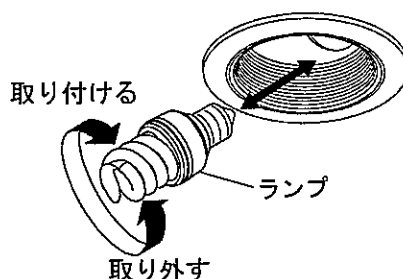
使用上のご注意

- ・点灯直後約 10 分間は、明るさや光色が若干変化します。
- ・周囲温度の違いにより、明るさや光色が若干変化します。
- ・ランプのプラスチック部分は使用していると変色する場合がありますが、性能には影響がありません。
- ・器具の近くでは、テレビやエアコンなどの赤外線リモコンが作動しにくくなることがあります。
- ・器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ・ランプが黒化して明るさが低下する、点滅を繰り返す、点灯なくなるとランプの寿命です。パナソニック製ランプをお求めください。
- ・ランプの種類は器具に表示しています。
- ・種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。白熱ランプは使用できません。



お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

- ・明るく安全に使用していただくため、定期的（6 ヶ月に 1 回程度）に清掃してください。
 - ・汚れがひどい場合は、石けん水にひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
 - ・シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
- 変色・破損・劣化の原因となります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz 共用	17W	D25 形パルックボールスパイラル蛍光灯 (E26)

パナソニック電気株式会社 インテリア照明事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真 1048